

2019年4月1日

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ  
三菱UFJ 証券ホールディングス株式会社  
三菱UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社  
三菱UFJ モルガン・スタンレーPB 証券株式会社  
株式会社 三菱UFJ銀行

### 連結子会社間の資本異動および合併に関する基本合意について

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 三毛 兼承、以下 MUFG）および  
三菱UFJ 証券ホールディングス株式会社（取締役社長 荒木 三郎、以下 MUSHD）の連結子会社で  
ある三菱UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社（取締役社長 荒木 三郎、以下 MUMSS）と三菱  
UFJ モルガン・スタンレーPB 証券株式会社（代表取締役社長 足立 哲、以下 PB 証券）は、ウェル  
スマネジメントビジネスの強化を目的として、MUMSS を存続会社とする合併を行うことについて  
以下の通り合意いたしました。これに伴い、MUMSS と株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役  
員 三毛 兼承、以下 三菱UFJ銀行）は、三菱UFJ銀行が保有する PB 証券株式の譲渡について以下の  
通り合意いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 背景・目的

PB 証券は、MUMSS および三菱UFJ銀行を株主（MUMSS75.00%、三菱UFJ銀行25.00%）とし、  
MUFG グループの強固な顧客基盤と、モルガン・スタンレーの有するグローバルで高度なノウハウ  
を活用することにより、日本の富裕層のお客さまに対して資産運用を中心としたサービスを提供してまいりました。

MUFG は、ウェルスマネジメントビジネスを重点戦略の1つとして掲げ、資産運用や資産・事業  
承継、不動産など幅広いソリューションをグループベースで提供する体制強化を進めております。

MUMSS と PB 証券、および三菱UFJ銀行は、今般、ウェルスマネジメントビジネスの更なる推進  
にあたり、MUFG グループのお客さまの幅広いニーズにお応えすべく、日本で高い評価<sup>(注)</sup>を得て  
いる PB 証券のノウハウを最大限活用していくため、一方、従来の PB 証券のお客さまに対しても、  
MUMSS をはじめとする MUFG グループの幅広いソリューションをより円滑にご提供していくため  
には、今回の合併が必要であるとの認識で一致し、このたびの基本合意に至りました。

今後は、PB 証券がもつ資産運用サービスに関する独自のノウハウと、MUMSS がもつ総合証券機  
能とを一体化し、MUFG グループの幅広いソリューションとして融合することで、お客さまにとって  
より質の高いサービスを、より便利にご利用いただくべく取り組んでまいります。

(注) 英国 Euromoney 誌が行った日本のベスト・プライベート・バンクのアンケート調査において、PB 証券は、  
7年連続（2013年度～2019年度）で総合ランキング1位を獲得しています。

## 2. 基本合意内容

MUMSS と PB 証券は、MUMSS を存続会社とする合併の協議を行うことについて、両社の取締役会において決議し、本日付で基本合意書を締結いたしました。

これに伴い、MUMSS と三菱 UFJ 銀行は、三菱 UFJ 銀行が保有するすべての PB 証券株式 24,407 株 (25.00%) の MUMSS への譲渡を協議することについて、MUMSS の取締役会および三菱 UFJ 銀行の経営会議において決議し、本日付で基本合意書を締結いたしました。

なお、MUMSS と PB 証券の合併は 2019 年度下期を予定しております。

以上